

一般質問…ここが論点

12月定例会

12月市議会定例会中、6日、7日、10日の3日間で、市政全般について15人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

また、USTREAMライブ中継も実施していますのでご覧ください。



柴田安彦(無党派)

実態に合わせた市営住宅の計画見直しを

問 住宅マスタープランの市営住宅確保目標が実態を反映していないのはなぜか。

答 平成20年の住宅・土地統計調査の結果、最低居住水準未満世帯の割合は4・91%で、これを使って計算すると1486戸が市営住宅の必要戸数となる。4・91という数字は、不

安定な経済状況による数値で特異点として捉えている。当時、少なくとも現状の管理戸数390戸の維持を政策的に判断したため、反映できなかったと考えている。

問 近似式も誤っており、推計しなおして、建設計画を見直すべきではないか。

答 平成25年に行われる住宅・土地統計調査をもとに、中間年の平成27年までには、計画の検証と建て替え計画を策定したいと考えている。

青山義明(自由クラブ)

三河湾スカイラインの樹木の伐採について

問 マラソン大会を計画しているスカイラインの眺望をよくするために、樹木の伐採はできないか。

答 県が管理している道路以外には民有地で伐採に地権者の承諾が必要になる。また、道路一帯が国定公園の指定地域のため、地権者が伐採の許可を得る必要がある。2市1町にまたがる



三河湾スカイラインから望む市街地

道路を蒲郡市が単独で調整することは難しいと考える。

シテイセールズプロジェクトに支援を

問 ロケの誘致や、ご当地グルメの開発など、蒲郡を宣伝するシテイセールズプロジェクトが発足した市からも経済的な支援はできないか。

答 趣旨は十分承知している。予算編成作業の中で、総合的に判断し、市としての結論が出ると思う。

稲吉郭哲(自由クラブ)

地域公共交通の連携について

問 公共交通基礎調査後の対応策は、どのようなか。
答 計画策定に向け、24年度中に協議会の設置を考えている。また、ふれあい入浴送迎バスの4路線のうち、2路線の停留所に市民病院を追加する実験を実施したい。

市内の企業誘致の進捗状況は

問 企業誘致推進プロジェクトが最有力候補地として選定した柏原町の企業誘致の今後について伺う。

答 地元企業用地誘致検討委員会と協力し、実現に向けて着実に前進している。また、他の候補地についても、市民の働く場所の確保や企業流出防止のために、さまざまな手段を用いて企業ニーズに応じた用地の確保を積極的に進めたい。